

## 平成26年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
都 市 整 備 部

# 新規事業及び重要事業総括表

## I 総 額

### 【一般会計】

区分	平成26年度	平成25年度	伸び率
予算総額	18,572,248千円	23,431,532千円	△20.7%
一般会計構成比	1.1%	1.4%	—

### 【埼玉県県営住宅事業特別会計】

予算総額	14,377,466千円	14,698,806千円	△2.2%
------	--------------	--------------	-------

### 【参考 公共事業の予算】

事業名	平成26年度予算(千円)	平成25年度予算(千円)	増 減 (千円)	伸び率
土地区画整理	1,383,000	1,416,200	△33,200	△2.3%
補助	1,383,000	1,333,700	49,300	3.7%
単独	—	82,500	△82,500	皆減
公園(補助)	1,046,500	1,174,400	△127,900	△10.9%
合 計	2,429,500	2,590,600	△161,100	△6.2%

## II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

### 1 誰もが安心して暮らせる都市づくり

P 1	住宅・建築物の耐震化の促進(制度拡充)【建築安全課】	241,886
P 2	緊急輸送道路閉塞建築物耐震化の促進(制度拡充) 【建築安全課】	125,721
P 3	土地区画整理事業の整備の促進【市街地整備課】	1,716,957
P 4	住まいのセーフティネット・県営住宅の整備 【住宅課】	4,040,818
P 5	新規 老朽化した管理不全マンションの適正化への支援【住宅課】	3,109
P 6	新規 県営住宅敷地を活用した安心な暮らしづくりの支援 【住宅課】	10,133

### 2 個性と魅力ある元気な都市づくり

P 7	つくばエクスプレス沿線地域整備の推進 【市街地整備課】	3,171,218
P 8	こども動物自然公園の省エネ・創エネの推進 【公園スタジアム課】	90,000
P 9	新規 自然環境などの現況特性を活かした公園の整備 【公園スタジアム課】	96,000

### 3 住みやすく環境にやさしい都市づくり

P10	県営公園整備の推進【公園スタジアム課】	2,088,345 (一部再掲)
P11	子育て世代への住まいの応援【住宅課】	2,240
P12	既存県営住宅のバリアフリー化の推進【住宅課】	293,184
P13	新規 共助による高齢化団地活性化の推進【住宅課】	13,600

# 住宅・建築物の耐震化の促進（制度拡充）

担当 建築安全課 震災対策・構造指導担当  
内線 5527

## 1 目的

平成27年度までに住宅・建築物の耐震化率を90%にするため、民間建築物の耐震化を促進する。

## 2 事業の内容

多数の者が利用する建築物の耐震診断及び改修工事に係る費用の一部を助成する。

平成25年11月施行の改正耐震改修促進法により耐震診断が義務付けられた民間大規模建築物の耐震診断に対する助成（平成27年度まで限度額を撤廃）

		県所管※2		
		補助率	限度額	予定数
診断	(義務化) ※1	2 / 3	なし	19棟
	(義務化以外)		300万円/棟	14棟
設計		2 / 3	1,300万円/棟	9棟
工事		23%		4棟

※1 多数の者が利用する建築物のうち延べ床面積が大規模なもの（3階以上かつ床面積5,000㎡以上）など

※2 12市（さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、所沢市、春日部市、狭山市、上尾市、草加市、越谷市、新座市及び久喜市）を除く全域



阪神・淡路大震災

（出典：神戸市ホームページ）

3 平成26年度予算額 241,886千円

# 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化の促進（制度拡充）

担当 建築安全課 震災対策・構造指導担当  
内線 5527

## 1 目的

災害時に救命救急や物資輸送等の要となる緊急輸送道路の機能を確保するため、沿道建築物の耐震化を促進する。

## 2 事業の内容

緊急輸送道路を塞ぐおそれのある民間建築物の耐震診断及び改修工事に係る費用の一部を助成する。

緊急輸送道路（最重要路線）沿道にある建築物の耐震診断に対する助成（平成27年度まで補助率及び限度額を引上げ）

		県所管※1			11市所管※2（市に補助）		
		補助率	限度額	予定数	補助率	限度額	予定数
診断	（最重要路線）	<u>10/10</u>	<u>1,000万円/棟</u>	4棟	<u>2/3</u>	<u>300万円/棟</u>	8棟
	（その他路線）	2/3	300万円/棟	6棟	1/3	市負担額以内かつ 150万円/棟	10棟
設計		2/3	4,400万円/棟	5棟	—	—	—
工事				2棟	—	—	—

※1 11市（※2）及びさいたま市を除く全域

※2 川越市、熊谷市、川口市、所沢市、春日部市、狭山市、上尾市、草加市、越谷市、新座市及び久喜市



阪神・淡路大震災

（出典：（財）消防科学総合センター）

3 平成26年度予算額 125,721千円

# 土地区画整理事業の整備の促進

担当 市街地整備課  
 区画整理・地域づくり支援担当  
 内線 5381

## 1 目的

県民の安心・安全で快適な生活を確保するため、道路や公園等の都市基盤が未整備な市街地を土地区画整理事業により計画的に整備し、良好なまちづくり形成を図る。

## 2 事業の内容

組合施行9地区及び公共団体施行7地区について、特に圏央道や埼玉高速鉄道関連地区等に「選択と集中」の観点から事業の重点化を行い、効果的・効率的に事業の促進を図る。

### ○組合施行地区

分類	都市名	地区名	面積(ha)
最重点地区	川口市	戸塚東部	33.7
	桶川市	坂田西	51.1
	桶川市	下日出谷東	36.8
重点地区	朝霞市	根岸台五丁目	13.8
	上尾市	大谷北部第四	48.7
	吉川市	吉川中央	74.8
一般地区	上尾市	大谷北部第二	71.3
	桶川市	上日出谷南	64.6
	羽生市	岩瀬	113.2

### ○公共団体施行地区

分類	都市名	地区名	面積(ha)
重点地区	川口市	里	80.7
	川口市	石神西立野	99.1
	川口市	安行藤八	68.1
一般地区	東松山市	高坂駅東口第一	70.8
	熊谷市	上之	53.0
	深谷市	中央	23.3
	八潮市	西袋上馬場	39.0

○整備が進む住宅地（吉川市吉川中央地区）



## 3 平成26年度予算額

- (1) 組合土地区画整理事業費  
 (2) 公共団体区画整理事業県道整備費

1,716,957千円  
 9地区 1,383,000千円  
 7地区 333,957千円

# 住まいのセーフティネット・県営住宅の整備

担当 住宅課 住宅経営担当  
内線 5589

## 1 目的

住まいのセーフティネットを確保するため、住宅に困窮する高齢者、子育て世帯などが安心して住むことができる県営住宅を整備する。

## 2 事業の内容

高度経済成長期に建設された県営住宅団地の老朽化が進んでいるため、計画的な建替えを行う。

平成26年度	対象団地	戸数
新規着手	入間霞川団地（Ⅲ期）、行田門井団地	152戸
継続事業	熊谷玉井団地、久喜青葉団地、本庄小島団地（Ⅱ期）	267戸
事業完成	大宮東宮下団地、大宮砂団地、入間霞川団地（Ⅱ期）、大宮長山団地、本庄小島団地（Ⅰ期）	502戸
借上型		60戸

大宮長山団地（完成イメージ）



3 平成26年度予算額 4,040,818千円

## 老朽化した管理不全マンションの適正化への支援

担当 住宅課  
 総務・民間住宅・マンション担当  
 内線 5573

### 1 目的

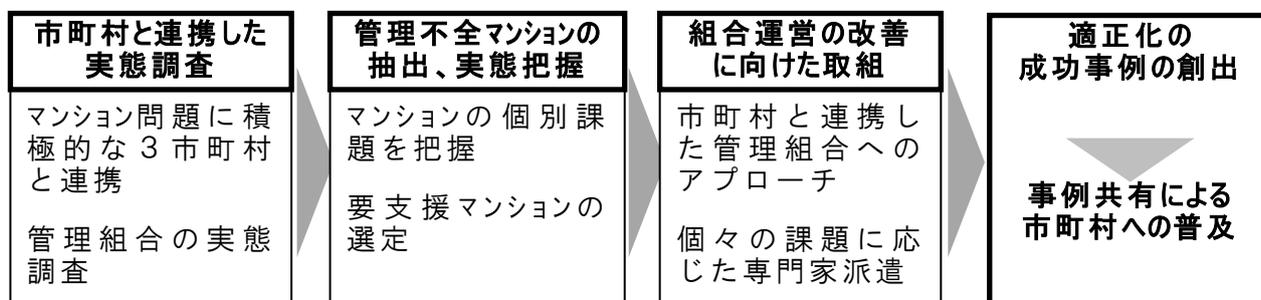
不良な住宅ストックを防止し、良好な住環境を整備するため、老朽化した管理不全マンションの適正化を促進する。

### 2 事業の内容

市町村と連携した実態調査等により、老朽化した管理不全マンションを抽出し、実態を把握する。

管理不全マンションのうち特に支援が必要と判断されるマンションを対象に、課題解決に適した専門家を派遣し、組合運営の改善に取り組む。

管理不全マンションを適正化する成功事例を創り上げ、他市町村へ普及を図る。



3 平成26年度予算額

3,109千円

## 県営住宅敷地を活用した安心な暮らしづくりの支援

担当 住宅課 住宅経営担当  
内線 5559

### 1 目的

県営住宅敷地を活用して、民間活力の導入により高齢者支援サービスや子育て支援サービス施設等を整備し、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を創出する。

### 2 事業の内容

県営大宮長山団地 地域の安心支援事業

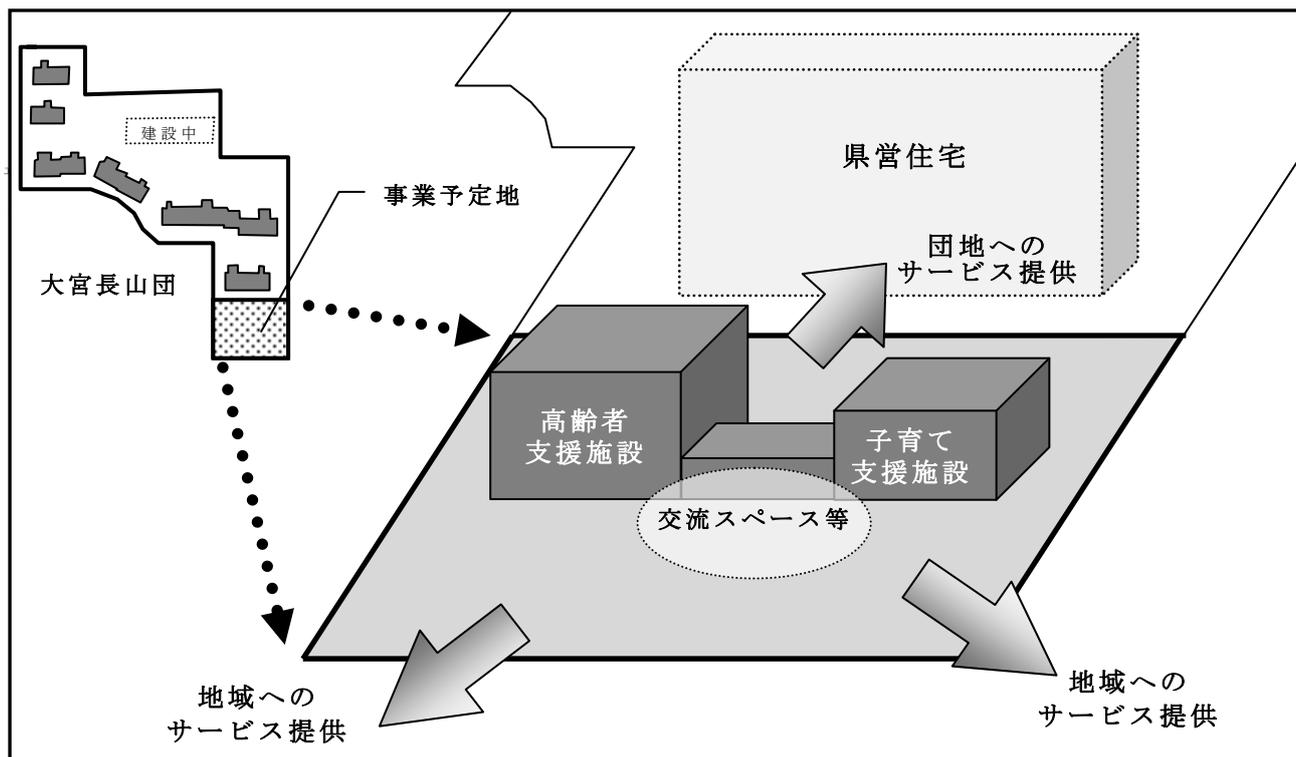
県営大宮長山団地の建替えにおいて生み出した土地を活用し、団地及び周辺地域の安心・安全な暮らしを支援するため、高齢者支援サービスや子育て支援サービス施設等を整備する民間事業者を公募する。

#### ■主なスケジュール（予定）

- 平成26年度 …… 事業者公募
- 平成27・28年度 …… 設計、工事
- 平成29年度 …… 施設オープン

### 3 平成26年度予算額 10,133千円

#### 【整備イメージ】



# つくばエクスプレス沿線地域整備の推進

担当 市街地整備課  
つくばエクスプレス沿線・本庄新都心整備担当  
内線 5378

## 1 目的

つくばエクスプレス沿線地域において、住工混在を解消し良好な住宅地の供給を図り、地域の活性化に寄与する。

## 2 事業の内容

つくばエクスプレスの開通に伴い、新駅周辺地域の都市基盤整備と良好な住宅地の供給を図り「活力と魅力あるまちづくり」を推進するため、県が施行面積99.1ヘクタールの土地区画整理事業を実施している。

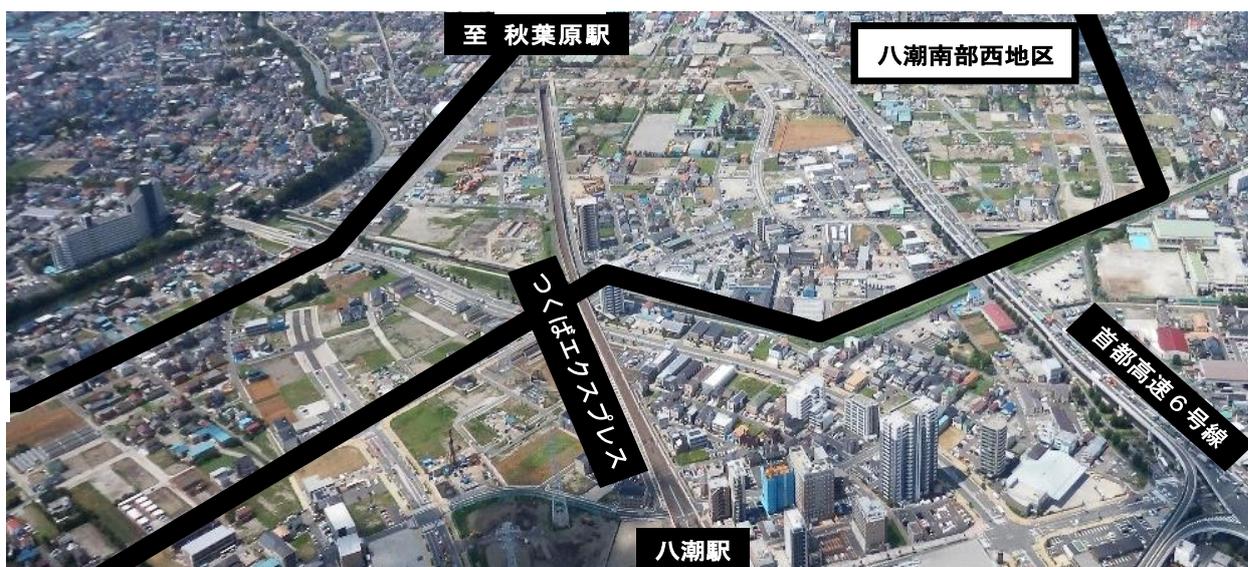
### 平成26年度の八潮南部西地区の主な事業

- ・八潮駅へのアクセス道路等の築造工事
- ・宅地の整備工事
- ・2号調整池の掘削工事
- ・建物移転補償
- ・保留地の販売



つくばエクスプレス八潮駅  
(秋葉原駅から最速17分)

3 平成26年度予算額 3,171,218千円



# こども動物自然公園の省エネ・創エネの推進

担当 公園スタジアム課 公園計画・事業担当  
内線 5411

## 1 目的

こども動物自然公園において、一般家庭への波及や次世代を担う子供達にエコへの関心を高めてもらうため、省エネ・創エネの取組を行う。

## 2 事業の内容

### (1) なかよしコーナーのエコ化

ウサギ舎、モルモット舎等のエコハウス化

(太陽光発電による電力供給、動物舎の省エネルギー化等)

### (2) エコな動物ふん等処理施設の整備

動物ふん等の資源化 (堆肥化等による有効活用)



なかよしコーナーのエコ化



エコな動物ふん等処理施設の整備

3 平成26年度予算額 90,000千円

## 自然環境などの現況特性を活かした公園の整備

担当 公園スタジアム課 公園計画・事業担当  
内線 5399

### 1 目的

健康増進志向の高まりを受け、未開設区域の現況地形や森林などの自然環境を活かし、1～2年で森林散策路やジョギングコースを整備する。

### 2 事業の内容

#### (1) こども動物自然公園

地形や森林を活かして、散策路やクロスカントリーコースを整備する。



整備イメージ(森林散策路)



整備イメージ(クロスカントリーコース)

#### (2) 加須はなさき公園

水辺や管理用道路を活かしてジョギングコースを整備する。



整備イメージ(ジョギングコース)

3 平成26年度予算額 96,000千円

# 県営公園整備の推進

担当 公園スタジアム課 公園計画・事業担当  
内線 5399

## 1 目的

都市環境の改善や人々のレクリエーションの場を提供し、都市生活にうるおいと安らぎをもたらすとともに、災害時の避難場所、復旧活動の拠点となる公園の整備を進める。

## 2 事業の内容

### (1) 県東部地域の公園の拡張整備

計画的に整備を進め、3～5年の間に順次供用区域を拡張する。

#### ① さきたま古墳公園

- ・実施設計、用地測量  
用地買収、物件移転補償
- ・平成29年春一部供用開始

#### ② 羽生水郷公園

- ・園路橋整備、園路整備
- ・平成29年春全部供用開始

#### ③ しらこぼと公園

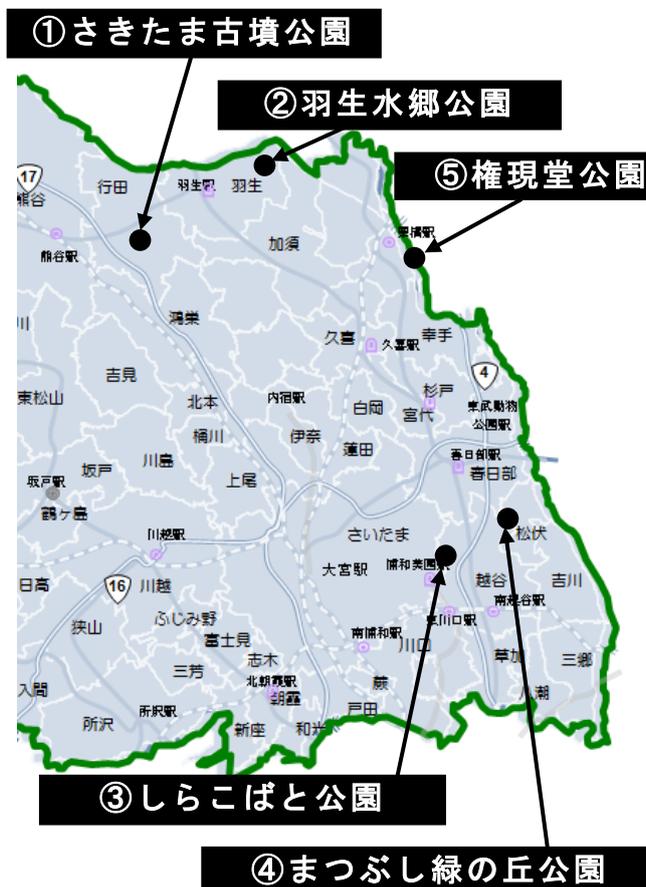
- ・植栽、四阿・ベンチ設置  
トイレ整備、遊具設置
- ・平成27年春一部供用開始

#### ④ まつぶし緑の丘公園

- ・トイレ設計、園路整備  
植栽、四阿・ベンチ設置
- ・平成28年春全部供用開始

#### ⑤ 権現堂公園

- ・トイレ設計  
園路整備、照明設備整備
- ・平成28年春一部供用開始



### (2) 開設公園の魅力アップ

水族館特別展示棟（羽生水郷公園）や休憩舎（熊谷スポーツ文化公園）の新設等を行う。

3 平成26年度予算額 2,088,345千円

# 子育て世代への住まいの応援

担当 住宅課 企画担当  
内線 5571

## 1 目的

本格的な少子・高齢社会の到来を踏まえ、子育て世代の定住や住み替えを支援することで、活力のある元気な住まいづくりを進める。

## 2 事業の内容

### (1) 子育てに配慮した住宅の供給の促進

子育てに配慮した戸建て分譲住宅団地やマンションを県が子育て応援住宅として認定し、子育てしやすい住まいの普及拡大により定住促進と市場の活性化を図る。

- ・対象：共同住宅（分譲または賃貸）、10戸以上の分譲住宅団地
- ・認定条件：子どもの様子が確認できるリビングなど住戸内の工夫  
キッズルームや遊び場にできる広場など共用部の工夫  
ふれあいイベントやイクメン講座などサービスの提供  
学校や病院などに近い立地



### (2) 民間・行政が連携した子育て支援情報の提供（拡充）

不動産団体、NPO、行政などで構成する住まい安心支援ネットワークのホームページを改修し、子育て世代の定住や住み替えなどの支援情報の充実を図る。

- ・住替え物件情報：民間住宅情報サイトと相互リンクにより提供
- ・子育て支援情報：各種補助制度、公園や幼稚園などの立地情報

3 平成26年度予算額 2,240千円

# 既存県営住宅のバリアフリー化の推進

担当 住宅課 住宅経営担当  
内線 5589

## 1 目的

本格的な高齢社会の到来を踏まえ、県営住宅における高齢入居者等の円滑な移動を支援するため、既存県営住宅のバリアフリー化を推進する。

## 2 事業の内容

エレベーターが無い既存県営住宅1団地にエレベーター設置の工事を行う。また、既存県営住宅2団地においてエレベーター設置に向けた設計を行う。

### 設置団地の概要

- ・三郷鷹野団地 (5階建て・2棟・55戸) : 工事
- ・幸手上高野団地 (5階建て・1棟・20戸) : 設計
- ・川越岸町やまぶき団地 (5階建て・1棟・20戸) : 設計

エレベーター設置後のイメージ  
(平成24年度整備の八潮<sup>だいばら</sup>大原団地)



3 平成26年度予算額 293,184千円

## 共助による高齢化団地活性化の推進

担当 住宅課 企画担当  
内線 5 5 7 1

### 1 目 的

高齢化が進み団地活力が低下している県営住宅の共助によるコミュニティの活性化を図る。

### 2 事業の内容

特別県営上尾シラコバト団地において団地の貢献活動に取り組む学生や子育て世帯の入居により、団地居住者と共に助け合いを進めるモデル事業を実施する。

- ・ルームシェア用に改修（5戸）し、近隣大学等の学生を入居
- ・建築系大学生が改修（3戸）し、子育て世帯を入居

### 3 事業効果

- ・学 生：シェアして安価に入居，貴重な就業体験，他大学との交流
- ・入居者：新たに入居する学生や子育て世帯の貢献活動で自治会活性化
- ・ 県 ：高齢者への見守り効果，安定的な入居者の確保

### 4 上尾シラコバト団地の概要

- ・場 所：上尾市上360他（JR北上尾駅徒歩20分）
- ・建 物：主に5階建て，34棟810戸，昭和42年入居開始
- ・住 戸：37㎡（2DK）～48㎡（3DK）



5 平成26年度予算額 13,600千円